〔樣式1〕	平成174	手度 事 矛	多事業 部	平価表				
記入年月日	平成17年	4月28日	記入者	内糸	泉 5647			
部名	保健所	課名		課課課課長名	3 飯田			
事務事業名		環境衛生	関係営業施設等指	·····································				
予算上の事務事業名			同上					
1 総合計画におけ	る位置づけ		施策コード	121	20			
基本目標「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして								
政 策 名第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます								
基本施策名第	9.1節 地域保健	対策の充実			事業開始年度			
施 策 名第								
2 実施根拠及び関連法令・条例等								
理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法他								
3 個別計画の概要			概要					
計画名								
司四百								
計画年次	年度~	年度						
4 事業形態の区分		指導·規制·許認可	▼					
5 事業概要								
(1)事業の目的(	(何のために行う)	<b>かまたはもたら</b>	したい成果)	( 2	)対象(誰、何)			
市民の日常生活に	密接な関係がある理	容所、美容所、ク	リーニング所、公司の担害に基づき許ら	最終である。 最終である。 最終である。 はないでもないでもな。 はないでもないでもないでもな。 はないでもないでもないでもないでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなで	衛生関係営業施設			
行場、旅館などの環境を行うとともに監視す				リメは唯祕  (理・ る。また講  リー・	容所、美容所、ク ニング所、公衆浴			
を行うとともに監視指導等を実施することにより、衛生設置基準の遵守を図る。また講 リーニング所、公衆浴 習会を通して営業者による自主管理体制を促進する。 場等) 場等)								
(3)平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。								
許可確認登録件数 79件 監視指導等件数 761件 平成16年度 理容・美容衛生講習会 平成17年2月22日開催 講師 独立行政法人 国民生活センター 情報分析部 吉田 有美子氏 参加人数 理容所 323名 美容所 327名								
6 関連・類似事業や他市の状況								
他自治体においても同様の事業を行っている。								
7 事業費の推移					〔単位:千円〕			
<u>     年                               </u>		平成15年度(決算)		平成17年度(予算)				
事業費	<del></del>	69	56	89	113			
一般財源	51	69	56	89	113			
受益者負担金	0	0	0	0	0			
その他の特定財源 人 件 費 の 合 計	0	0	0	0	0			
		16,020	16,140	16,140	16,140			
事業コスト合計(a) 8 事業効率・・・	·	16,089	16,196  >:t その中の主	16,229 たる車業)	16,253			
○ 尹未刈竿・・・	て夜奴の尹耒で惟	かぶこれにいる場合	コは、ての中の土					
主たる事業名	監視指導事業		対象名称 (単位)					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)			
事業コスト(主たる事業)	16,831	16,089	16,196	16,229	16,253			
対象数	629	685	761	700	700			
単位あたり経費(円)	26,758	23,488	21,283	23,184	23,219			
前年度比		0.88	0.91	1.09	1.00			

9 活動指標・・・実施した内容 (活動)の数値化									
指標名 (単位) <mark>監視率 指標式と指標の説明 監視指導施設数/監視指導実施計画数*100</mark>									
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)				
実績	629.0	685.0	761.0						
目標	600.0	594.0	696.0	700.0	700.0				
目標達成度	1.05	1.15	1.09						
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標									
指標名 (単位) <mark>監視率 指標式と指標の説明 監視指導施設数/監視指導実施計画数*100</mark>									
- /#	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)				
実績	629.0	685.0	761.0						
目標 標	600.0	594.0	696.0	700.0	700.0				
目標達成度	104.8	115.3	109.3						
(1) 妥当性の評価 〔A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない〕									
<ul><li>☑ 法令等により実施することが義務付けられている。</li><li>☑ 法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。</li></ul>									
A			高い事業である。	る事業でのも。					
^				)_					
	── 将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。 ✓ 税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。								
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]									
			に大きく貢献して						
A			く貢献している。						
_ ^			ら見て、期待される						
( - ) - ) 11 7 /7	✓ 事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。								
(3) 効率性の評価			める余地がある・	C:効率が悪い」					
		経費は適正である ・ 窓速の会地がな							
I A		►節減の余地がな #助笠の割会に関							
	□ 受益者負担や補助等の割合に問題はない。 ☑ 事業の実施方法や実施体制は適正である。								
(4) 民間活力の導		・無〕	шсоб.						
【(4) 民間沿力の導入の可能性 (有・無)									
źm.									
無	□ 業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。 □ 業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。 ☑ 民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。								
1 2 総合評価	1 2 総合評価								
(1) 自動判定結果		フナン J上台ビ <i>ナ ル</i> み + ナ <del>- ナ</del>	- 7 市 平						
	〔 〕:良好な状態を維持する事業 〕 ・ 概わ良好な状況である事業								
	<ul><li>〔 〕: 概ね良好な状況である事業</li><li>〔 〕: 見直しを行う必要がある事業</li></ul>								
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									
(2) 担当課の課長	<u> </u>		3) 課長の評価に						
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	☆ 拡充・充実		適切な監視指導を	実施することによ					
TO (1 1) AA-1-4	☑ 現状維持		管理の徹底が図ら	れ、また自主管理の	の促進、施設の改				
┃ 現状維持 ┃	見直し		<b>善等にもつながる。</b>						
	□ 虎丘 □ 虎止								
13 成里の向上で	<mark>□ </mark> 冼典 び効率性を高める	ための方筈 1	4 課題として認	学されたこと					
	づき実施して行くこ		特になし	· 明、C 1 6/2 C C					
員数から見ても最も		2 /3 - > 0   > 0   A   3   MA   > 0	1312 0.0						
15 二次評価									
(1) 行政評価会議		後の方向性) (	2) 二次評価コメ	·ント					
	□ 拡充・充実								
現状維持	☑ 現状維持								
プルコハネ件 3 寸	見直し								
	□ 廃止								